

浮魚情報（第18報）

平成29年12月27日

宮城県水産技術総合センター環境資源部

Tel : 0225-24-0139 Fax : 0225-97-3444

平成29年度 第2回太平洋いわし類・マアジ・さば類等長期漁海況予報

平成29年12月25日付けで、「平成29年度第2回太平洋いわし類・マアジ・さば類長期漁海況予報（平成30年1月～6月）」が発表されました。本予報は、北海道～鹿児島県までの水産試験研究機関がデータを持ち寄り、国立研究開発法人 水産研究・教育機構中央水産研究所が取りまとめ、九州～常磐南部までの黒潮流路を主とした海況予測と、マイワシ、カタクチイワシ、ウルメイワシ、マアジ、マサバ・ゴマサバの漁況予測を行ったものです。宮城県海域に関係する予報が出されたのは、マイワシ、カタクチイワシ、マサバ及びゴマサバで、予報内容は以下のとおりです。

〈今後の見通し（2018（平成30）年1月～6月）〉

●海況（対象海域：房総～常磐南部海域）

見通し：房総沖は「平年並」～「高め」、鹿島灘～常磐南部海域は「平年並」で推移する。

●マイワシ（対象海域：房総～三陸海域，道東海域，対象漁業：まき網，定置網）

(1)来遊量：前年を上回る。

(2)漁期・漁場：まき網の漁場は、1月は房総海域～常磐海域、2月～5月は房総海域～鹿島灘、6月は房総海域～三陸南部海域で形成される。定置網は、仙台湾～三陸南部海域において2月まで、および5月以降に入網がみられる。

(3)魚体：12cm～18cm前後（1歳魚）、17cm～20cm前後（2歳魚）、18cm～21cm前後（3歳魚）、20cm以上（4歳魚）。

●カタクチイワシ（対象海域：房総～三陸海域，道東海域，対象漁業：まき網，定置網）

(1)来遊量：房総・常磐海域、三陸南部海域では前年を下回る。三陸北部海域、道東海域ではまとまった漁獲がない。

(2)漁期・漁場：まき網は房総海域～鹿島灘で期を通じて漁獲される。三陸南部海域の定置網は2月までと5月以降。

(3)魚体：8cm～11cmの1歳魚主体。

●マサバ及びゴマサバ（対象海域：犬吠～三陸海域，対象漁業：まき網，定置網）

(1)来遊量：マサバ1歳魚は前年を下回る。2歳魚は前年を上回る。3歳魚は前年を上回る。4歳魚は前年を下回る。5歳以上は前年を上回る。マサバとしては前年並。ゴマサバは混獲される程度。サバ類全体としては前年並。

(2)漁期・漁場：まき網では犬吠～常磐南部海域で期を通じて漁獲される。三陸南部海域の定置網では4月以降漁獲される。

(3)魚体：マサバは、期前半は29cm～32cm（4歳魚、5歳魚）主体に、期後半は25cm～31cm（2歳魚、3歳魚）主体に漁獲される。ゴマサバは23cm～32cm（1歳魚、2歳魚）主体に漁獲される。

※詳細については、国立研究開発法人 水産研究・教育機構ホームページ (<http://abchan.fra.go.jp/>) に掲載されております。